

鹿島中だより



やってみよう!



(文責：校長)

「トライ」アンド「エラー」への挑戦！ 第2章

令和8年度がスタートしました！

鹿島中学校の新年度が始まり約2週間が経ちました。着任式では新任の先生方を、入学式では44名の新生を迎え、誰もが多くの出会いをしました。

2、3年生はそれぞれに進級し、3年生は鹿島中の顔として、2年生は先輩として、また1年生は中学生として学校生活をスタートしました。生徒一人一人がこれからの生活に期待と不安の入り交じった気持ちで過ごしていることと思いますが、一日一日を大切に積み重ねてほしいと思っています。鹿島中学校の学校教育目標は、

『確かな学力』『豊かな人間性』『健やかな体』をもち
地域に根ざし、力強く未来を切り拓く生徒の育成

です。

鹿島中で学ぶ中で、日々の授業や家庭学習をとおしてしっかりと学力をつけること。ふるさと鹿島の地域の教育資源を活用した「ふるさと教育」等により、実際に「多くの人と出会い」「つながりながら」「やってみる」「聞いてみる」「伝えてみる」といった体験的な活動を重ねること。こうしたことを通じて、基礎的な知識や技能を身につけるとともに、自ら力強く未来を拓いていく力、その基盤となる力を身に付けていくことをめざしていきます。

そのために、始業式、入学式の場において生徒の皆さんに2つのことを伝えました。

- 鹿島中の生徒でいることに誇りを持ち、他の人に自慢できるような学校にしてほしい
- 様々な場面で、活動に向かう姿勢として「トライ」アンド「エラー」に挑戦してほしい

1つ目は、自分たちが学ぶ鹿島中学校では、3年間でこんなことができるようになる。こんなに成長することができる。こんな素敵な仲間たちとつながることができるといったことを実感できるような学校を創ってほしいということです。鹿島中の生徒でいることにプライドを感じることができる「鹿中プライド」をみんなで創っていきましょう。

2つ目は、昨年度からお伝えをしている通り、「トライ」アンド「エラー」への挑戦です。挑戦の結果としての失敗（エラー）には大きな価値があること。そのためには、他者の失敗（エラー）を認めたり、励ましたりする周りの人たちのあり方がとても重要であることと、伝えました。

このことをもっとシンプルに共有できるように、今年度は「やってみよう！」を合言葉に進んでいきたいと思っています。そのため、今年度の学校だよりの名前も「やってみよう！」にしました。年間を通して多くの「トライ」アンド「エラー」が見られることを期待しています。

一年間、教職員一丸となり、生徒一人ひとりの成長を支えていきたいと思っています。保護者の皆様、また地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

鹿島中学校へ入学おめでとう！

4月9日(木)、令和8年度鹿島中学校入学式を行い、44名の新入生を迎えました。緊張を胸に秘めながらも、呼名時のはっきりと大きな声で応える返事を聞くと、中学校での生活に大きな期待を持って式に参加している姿が見て取れました。大きく成長する3年間となることを願っています。



令和8年度 教職員の紹介

HP版では表示しないようにしています。

令和8年度は以上のスタッフで頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！



